

## 「可搬式サウナ等の特性に応じた防火安全対策に関する検討会」の開催

近年普及が進んでいる可搬式サウナ等について、その特性に応じた安全基準となるよう「可搬式サウナ等の特性に応じた防火安全対策に関する検討会」を開催することとしましたのでお知らせします。

1 近年のサウナブームを背景に、これまでの浴場等に設置される固定式サウナとは異なる簡易な可搬式サウナを設置する事例が全国で増加している。

こうした可搬式サウナについては、一般的に専用の外装（テント・バレル等）とサウナストーブを組み合わせて使用するものであり、サウナ内の温度は固定式に比べて低い場合が多い。また、屋内だけでなく、屋外に設置されることも多いといった特徴がある。

しかしながら、現行の消防法には可搬式サウナに対応した基準がなく、事業者において設置に当たって苦慮する場合もあることから、本検討会では、可搬式サウナ等について安全性の検証を行い、その特性に応じた火災予防対策を検討する。

## 2 主な検討項目

- (1) 可搬式サウナ等の特性に関する調査・分析
- (2) 可搬式サウナ等の特性を踏まえた火気設備・器具として必要な防火安全対策

## 3 第1回開催予定（対面・WEB 併用）

日時：令和6年6月24日（月）10時00分から12時00分

場所：東京都千代田区霞が関3丁目3番地3号

全日通霞が関ビルディング8階 中会議室

## 4 検討会委員

別紙のとおり

## 5 資料の公表について

本検討会の資料は、検討会終了後、総務省消防庁ホームページに掲載する予定です。



## 【問い合わせ先】

消防庁予防課 濱田課長補佐、泉係長、倉田事務官

TEL：03-5253-7523（直通）

E-Mail：yobouka-y\_atmark\_ml.soumu.go.jp

※スパムメール対策のため、「@」を「\_atmark\_」と表示しております。送信の際には、「@」に変更してください。

別紙

「可搬式サウナ等の特性に応じた防火安全対策に関する検討会」  
委員名簿

(順不同・敬称略)

〈有識者〉

松島 均 日本大学生産工学部 特任教授  
上矢 恭子 公立諏訪東京理科大学工学部機械電気工学科 准教授

〈関係団体〉

吉永 昌一郎 一般社団法人アウトドアサウナ協会 代表理事  
若林 幹夫 公益社団法人サウナ・スパ協会 理事  
加藤 容崇 日本サウナ学会 代表理事  
橋本 紳二 一般財団法人日本燃焼機器検査協会 参事  
中村 紀子 主婦連合会 事務局長

〈消防本部〉

森 英毅 札幌市消防局 予防部 予防課長  
金野 浩幸 東京消防庁 予防部予防課 課長補佐兼火気電気係長  
岸本 紀子 京都市消防局 予防部指導課 設備企画係長

〈オブザーバー〉

経済産業省  
消費者庁  
消防庁消防大学校消防研究センター

〈事務局〉

消防庁予防課